

CF-S10/N10 シリーズ 電源コントローラー アップデート手順書

公開日：2016年09月27日

アップデートの対象バージョン

【対象機種品番、対象バージョン】

本ソフトウェアによる電源コントローラーアップデートは、以下の機種品番、BIOSバージョン、電源コントローラーバージョンが対象になります。

	BIOSバージョン	電源コントローラーバージョン
CF-S10 シリーズ CF-S10A, CF-S10B CF-N10 シリーズ CF-N10A, CF-N10B	V1.00L11 V1.00L13	V1.00L10
CF-S10 シリーズ CF-S10C, CF-S10D CF-N10 シリーズ CF-N10C, CF-N10D	V2.00L10 V2.00L12 V2.00L13 V2.00L14	V2.00L10
CF-S10 シリーズ CF-S10E, CF-S10F CF-N10 シリーズ CF-N10E, CF-N10F	V3.00L10 V3.00L11 V3.00L12 V3.00L13	V3.00L10
CF-S10 シリーズ CF-S10T	V3.11L11	V3.00L10

電源コントローラーのバージョンがすでに下記バージョンになっている場合は、BIOSバージョンが上記と同じでもアップデートする必要はありません。

【更新後のバージョン】


本ソフトウェアによる電源コントローラーアップデート後、BIOS および電源コントローラーは以下のバージョンにアップデートされます。

	BIOSバージョン	電源コントローラーバージョン
CF-S10 シリーズ CF-S10A, CF-S10B CF-N10 シリーズ CF-N10A, CF-N10B	V1.00L16	V1.00L12
CF-S10 シリーズ CF-S10C, CF-S10D CF-N10 シリーズ CF-N10C, CF-N10D	V2.00L16	V2.00L11
CF-S10 シリーズ CF-S10E, CF-S10F CF-N10 シリーズ CF-N10E, CF-N10F	V3.00L15	V3.00L12
CF-S10 シリーズ CF-S10T	V3.11L15	V3.00L12

バージョンの確認方法

電源コントローラーのバージョンは、下記の手順でご確認ください。

【電源コントローラーのバージョン確認方法】

- (1) Windows を起動し、スタートボタン ()、[すべてのプログラム]-[Panasonic]-[PC 情報ビューアー]-[PC 情報ビューアー]をクリックし、「PC 情報ビューアー」を起動します。

- (2) 「セットアップ」タブをクリックし、「電源コントローラーバージョン」欄を確認します。

アップデート手順の概略

アップデートは下記の流れで行います。

【アップデートの流れ】

- (A) アップデートプログラムをダウンロードする。
- (B) ダウンロードしたプログラムを実行し、ファイルを展開する。
- (C) 展開したファイル中の BIOS アップデートプログラムを実行し、BIOS および 電源コントローラーを同時にアップデートする。

※以下、BIOS のアップデートとして説明します。BIOS をアップデートすることにより、電源コントローラーも同時にアップデートされます。

【ご注意】

本プログラムを実行する際は、必ず「**管理者**」の権限のユーザーでログオンしてください。(ユーザーの切り替え機能を使わずに「**管理者**」の権限でログオンして操作してください。)

【お願い】

アップデートに失敗しないため、BIOS のアップデートを行なう際には、以下の事項をお守りください。

※メモリを増設している場合は取り外しておいてください。

取り外し方法は取扱説明書をご参照ください

- ①AC アダプター、および十分に充電されたバッテリーパックを接続しておいてください。
- ②USB 機器、PC カード等の周辺機器はすべて外してください。
- ③LAN ケーブル、モデムケーブルは外してください。
- ④無線 LAN を使用されている場合は、接続を切断してください。
- ⑤BIOS アップデートプログラム以外のアプリケーションソフトはすべて終了してください。
- ⑥ウィルス対策ソフトウェア等が常駐している場合は、常駐を解除してください。(BIOS アップデート完了後には元にお戻しください。)

アップデート手順

(A) アップデートプログラムをダウンロードする。

BIOS および電源コントローラーをアップデートするためには、まず、ダウンロードページに掲載されているプログラムをダウンロードします。

ダウンロードするファイルはご使用の OS の bit 数により異なります。各 OS の bit 数のダウンロードページより該当するファイルをダウンロードしてください。

CF-S10 シリーズ CF-S10A, CF-S10B CF-N10 シリーズ CF-N10A, CF-N10B	32bit OS 用	bios_s10N10j_1_r160208_32 (拡張子付きの場合は bios_s10N10j_1_160208_32.exe)
	64bit OS 用	bios_s10N10j_1_r160208_64 (拡張子付きの場合は bios_s10N10j_1_r160208_64.exe)
CF-S10 シリーズ CF-S10C, CF-S10C CF-N10 シリーズ CF-N10D, CF-N10D	32bit OS 用	bios_s10N10j_2_r160209_32 (拡張子付きの場合は bios_s10N10j_2_r160209_32.exe)
	64bit OS 用	bios_s10N10j_2_r160209_64 (拡張子付きの場合は bios_s10N10j_2_r160209_64.exe)
CF-S10 シリーズ CF-S10E, CF-S10E CF-N10 シリーズ CF-N10F, CF-N10F	32bit OS 用	bios_s10N10j_3_r160210_32 (拡張子付きの場合は bios_s10N10j_3_r160210_32.exe)
	64bit OS 用	bios_s10N10j_3_r160210_64 (拡張子付きの場合は bios_s10N10j_3_r160210_64.exe)
CF-S10 シリーズ CF-S10T	32bit OS 用	bios_s10N10l_3_r160211_32 (拡張子付きの場合は bios_s10N10l_3_r160211_32.exe)
	64bit OS 用	bios_s10N10l_3_r160211_64 (拡張子付きの場合は bios_s10N10l_3_r160211_64.exe)

これ以降、CF-S10C での 32bit Windows7 の画面を例に説明します。

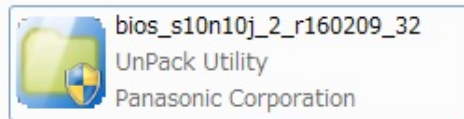
OS の bit 数によりファイル名の表示は異なりますが、手順は同じです。

また、32bit OS 上でアップデートしても 64bit OS 上でアップデートしてもアップデートされる BIOS と電源コントローラーのバージョンに違いはありません。

(B) ダウンロードしたプログラムを実行し、ファイルを展開する。

ダウンロードしたプログラムを対象機種の Windows 上で実行し、作業用フォルダーに BIOS アップデートプログラムを展開します。

- (1) ダウンロードしたプログラムをダブルクリックして実行します。



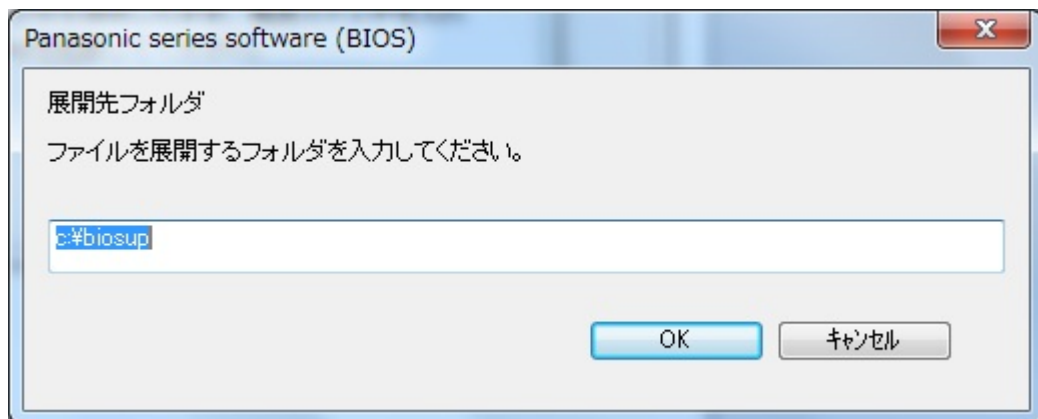
「ユーザーアカウント制御」で「認識できない発行元」と表示されたときは、そのまま[はい]をクリックしてください。

- (2) 使用許諾契約の画面が表示されますので、内容をよくお読みいただき、[はい]をクリックしてください。

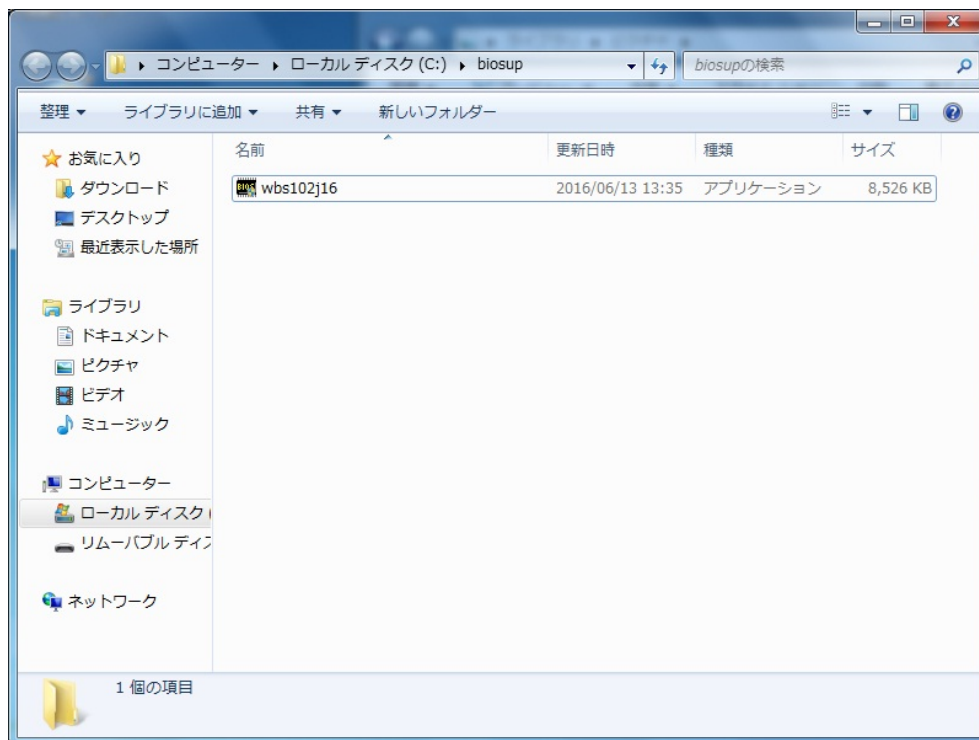
- (3) 展開先フォルダーを設定する画面が表示されます。作業用フォルダーは、プログラムが自動的に作成しますので、特に変更する必要はありません。(変更する場合は、必ず、本体のハードディスク上のフォルダーを指定してください)

展開先フォルダーは標準では「c:\biosup」が設定されています。

[OK]をクリックしてください。



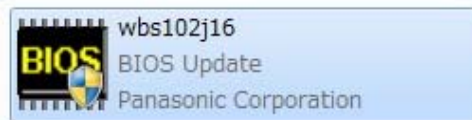
(4) しばらくすると展開が完了し、展開先のフォルダー（標準では c:\biosup）が自動的に表示されます。



(C) 展開したファイル中の BIOS アップデートプログラムを実行し、BIOS および 電源コントローラーを同時にアップデートする。

下記の手順は、必ず AC アダプターとバッテリーパックを接続したまま、最後まで続けて行ってください。

- (1) BIOS アップデートプログラムが展開されたフォルダー（標準では c:\biosup）で、BIOS アップデートプログラムのアイコンをダブルクリックします。



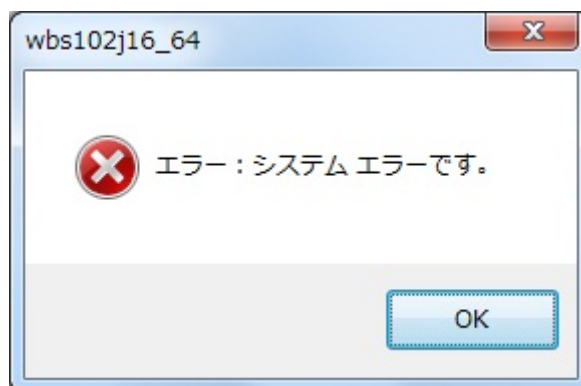
BIOS アップデートプログラムのファイル名は、ご使用の OS の bit 数により異なります。

CF-S10 シリーズ CF-S10A, CF-S10B	32bit OS 用	wbs101j16 (拡張子付きで表示の場合は wbs101j16.exe)
CF-N10 シリーズ CF-N10A, CF-N10B	64bit OS 用	wbs101j16_64 (拡張子付きで表示の場合は wbs101j16_64.exe)
CF-S10 シリーズ CF-S10C, CF-S10C	32bit OS 用	wbs102j16 (拡張子付きで表示の場合は wbs102j16.exe)
CF-N10 シリーズ CF-N10D, CF-N10D	64bit OS 用	wbs102j16_64 (拡張子付きで表示の場合は wbs102j16_64.exe)
CF-S10 シリーズ CF-S10E, CF-S10E	32bit OS 用	wbs103j15 (拡張子付きで表示の場合は wbs103j15.exe)
CF-N10 シリーズ CF-N10F, CF-N10F	64bit OS 用	wbs103j15_64 (拡張子付きで表示の場合は wbs103j15_64.exe)
CF-S10 シリーズ CF-S10T	32bit OS 用	wbs103l15 (拡張子付きで表示の場合は wbs103l15.exe)
	64bit OS 用	wbs103l15_64 (拡張子付きで表示の場合は wbs103l15_64.exe)

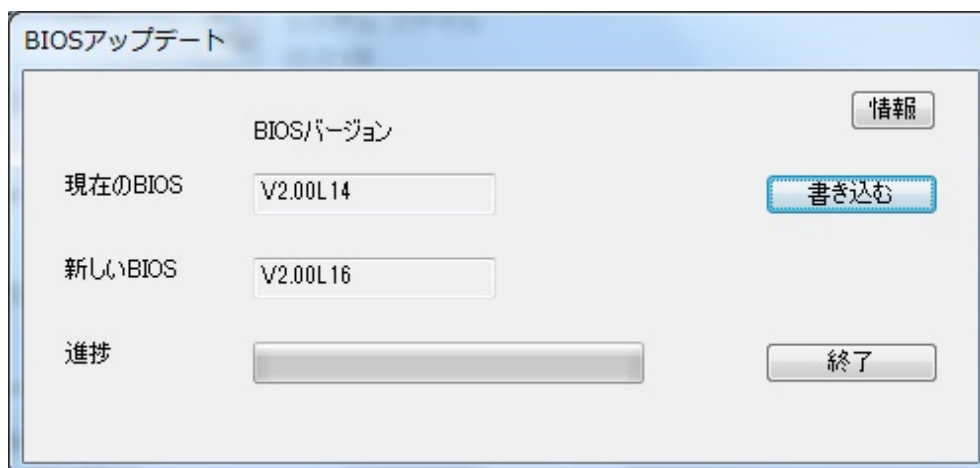
「ユーザーアカウント制御」で「認識できない発行元」と表示されたときは、そのまま[はい]をクリックしてください。

【エラーが発生した場合の対処方法】

下記のエラーが出た場合には、対象 OS が異なっている可能性があります。現在の OS (32bit か 64bit か) を再度お確かめの上、現在ご使用中の OS に合致したファイルをダウンロードして再実行してください。



(2) BIOS アップデートプログラムが起動したら、[書き込む]をクリックします。



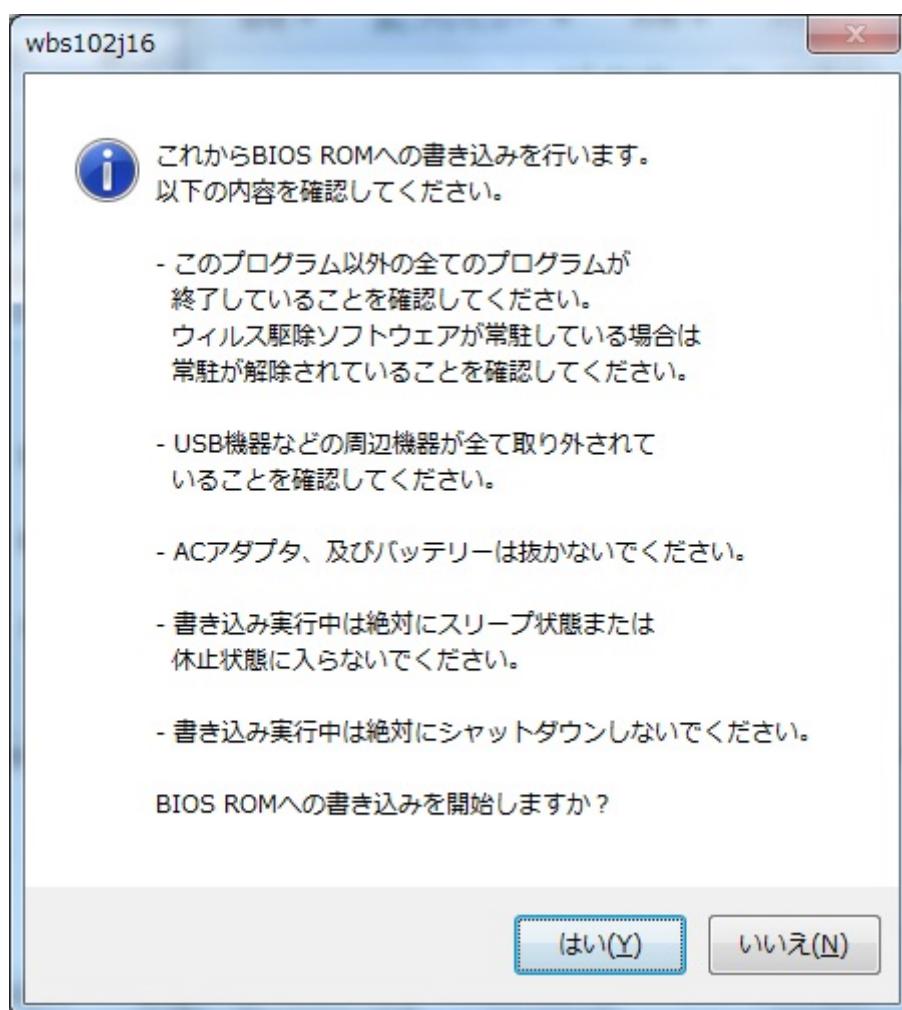
(3) 確認画面で[はい]をクリックします。



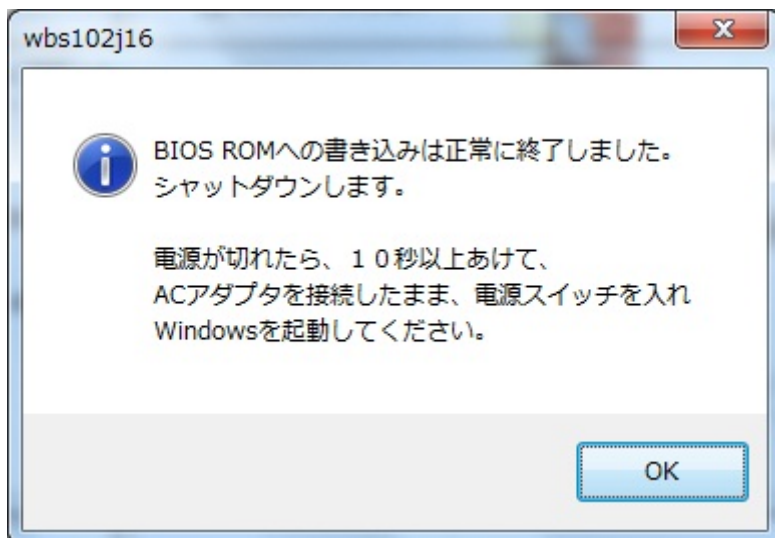
(4) 書き込み開始の確認画面で表示される内容を確認して[はい]をクリックします。

【お願い】

この画面の終了後、BIOS をフラッシュ ROM に書き込む処理が始まります。**アップデートが終了するまで、キーボードや電源スイッチなどに触れないでください。**アップデートの途中でキーボード等に触れると、予想できない動作を誘発し、BIOS のアップデートが正常に行われられない可能性があります。



- (5) BIOS アップデート中のプログレスバーが表示された後、BIOS ROM への書き込みが終了すると以下の画面が表示されます。[OK]をクリックすると Windows が自動的に終了します。



- (6) 電源が切れたら、10 秒以上あけて、AC アダプターとバッテリーパックを接続したまま、電源スイッチを入れ、Windows を起動してください。
BIOS ROM への書き込み直後の最初の電源オン時、電源コントローラーのアップデートがおこなわれるため、電源スイッチを入れてから Panasonic 画面が表示されるまで、約 15 秒程度かかります。そのまま触らずに、Windows の起動をお待ちください。

以上で BIOS/電源コントローラーのアップデート作業は完了です。

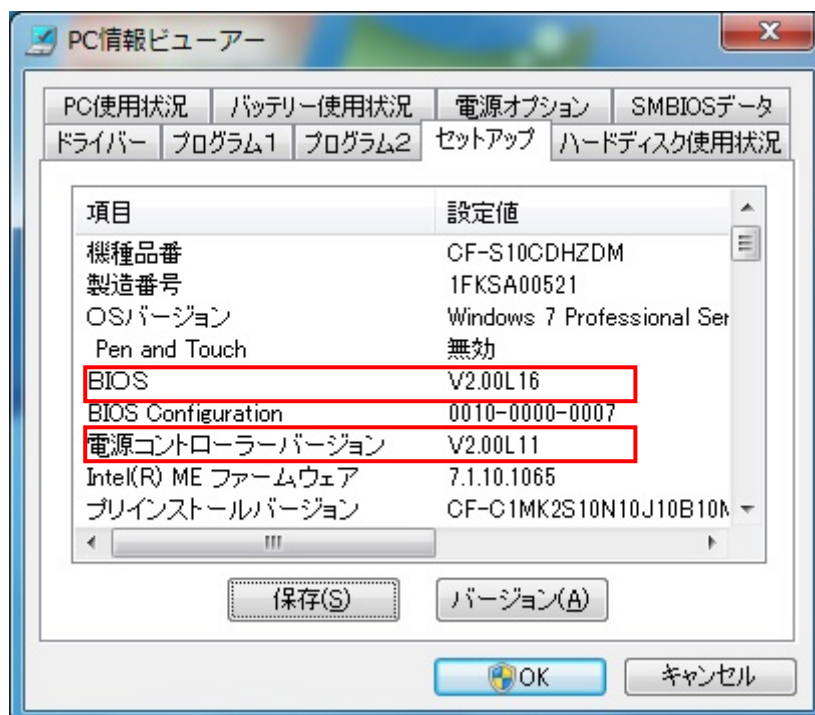
増設メモリを取り外していた場合は、シャットダウンしてから再度メモリを取り付けてください。取り付け方法は、取り扱い説明書をご参照ください。

【お願い】

BIOS ROM への書き込み時に「書き込みエラーが発生しました」のエラーメッセージが表示された場合、「BIOS ROM に再書き込みしますか？」の画面では、必ず「はい」をクリックして「再書き込み」を実行してください。
何度もエラーが表示される場合は、本体が故障している可能性があります。その際は、「BIOS ROM に再書き込みしますか？」の画面で「いいえ」をクリックして書き込みを中止し、当社修理相談窓口にご相談ください。

【アップデートプログラム実行後の BIOS と電源コントローラーのバージョン確認方法】

- (1) [スタート]-[すべてのプログラム]-[Panasonic]-[PC 情報ビューアー]-[PC 情報ビューアー]をクリックし、「PC 情報ビューアー」を起動します。
- (2) 「セットアップ」タブをクリックし、「BIOS」欄と「電源コントローラーバージョン」欄を確認します。



以上